

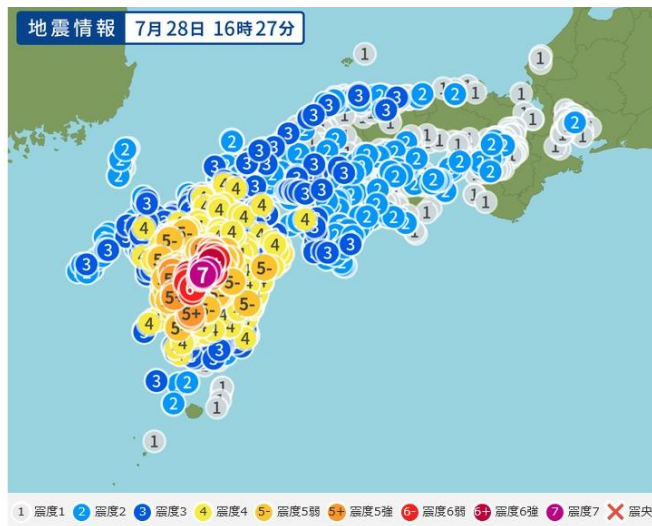
260728 熊本大地震の【熊本宇城】のデータについて



7/28 の熊本地震の震源のほぼ真上にあたる【熊本宇城】の観測点のデータは、長期で見ると、壁状のデータが長く続き、ゆるやかな山の形のデータではありません。この観測点の特徴として、大地震の直前にデータが急な減衰をする傾向があります。今回の 7/28 の熊本地震 M7.1 の場合は発生とほぼ同時に急な減衰をしています。また 2024 年 8/8 日向灘 M7.1 の場合は地震発生の 4 日前に急な減衰をしており、ゆるやかな山の形のデータの様に、地震発生日にむけて 段々に減衰していく形のデータではありません。以下に、【熊本宇城】のデータの推移について、今回 7/28 の熊本地震 M7.1 の場合と 2024 年 8/8 日向灘 M7.1 の場合のデータを載せますので参考にしてください。

1, 7/28 の熊本地震 M7.1 の場合

地震発生 7/28 16 時 27 分頃 熊本県熊本地方 M7.1

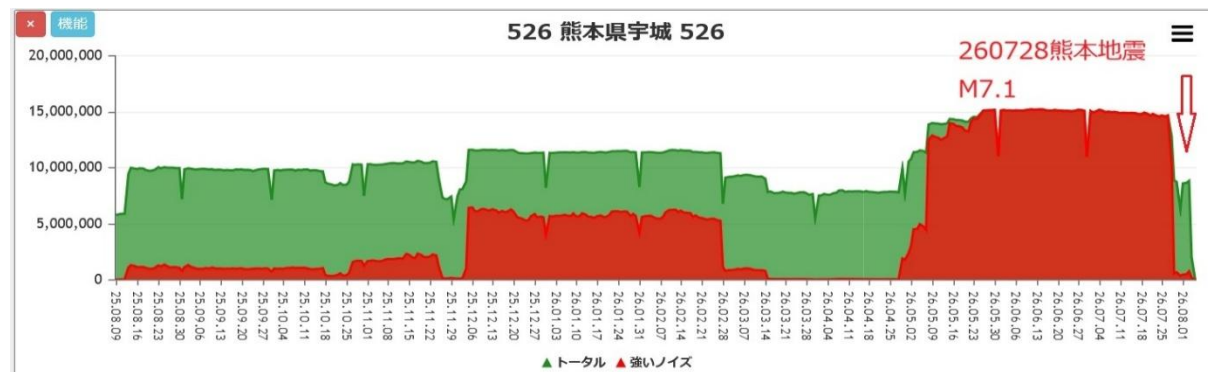


発生時刻	2026年7月28日 16時27分ごろ
震源地	熊本県熊本地方（長崎の東80km付近）
最大震度	7
マグニチュード	7.1
深さ	10km

熊本宇城 1080 日（3 年）間（時間毎）データ



熊本宇城 360 日間（日毎）データ > 大きな壁状データが地震発生時に 1 段、急に減衰している



熊本宇城 15 日間データ > 地震発生時に 1 段、急に減衰している



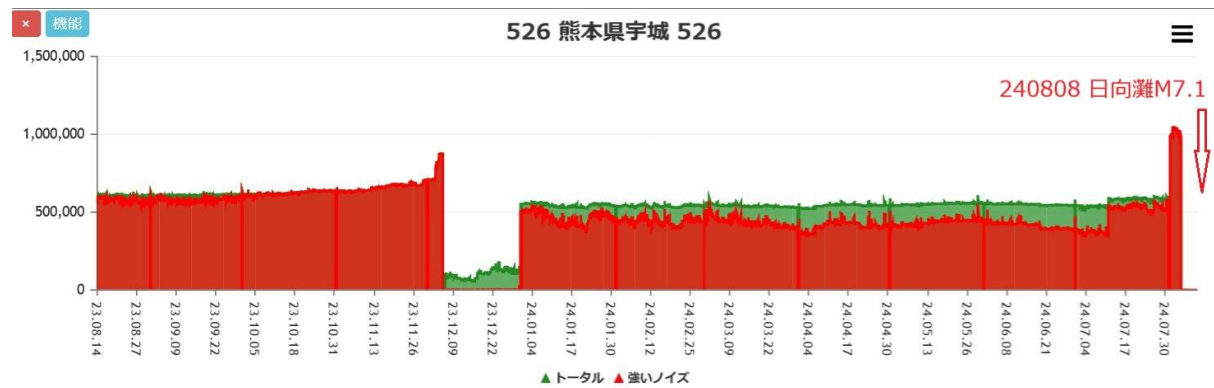
熊本宇城 2 日間、10 分単位データ > 1 段の急な減衰は 地震発生時とほぼ同時刻と思われる



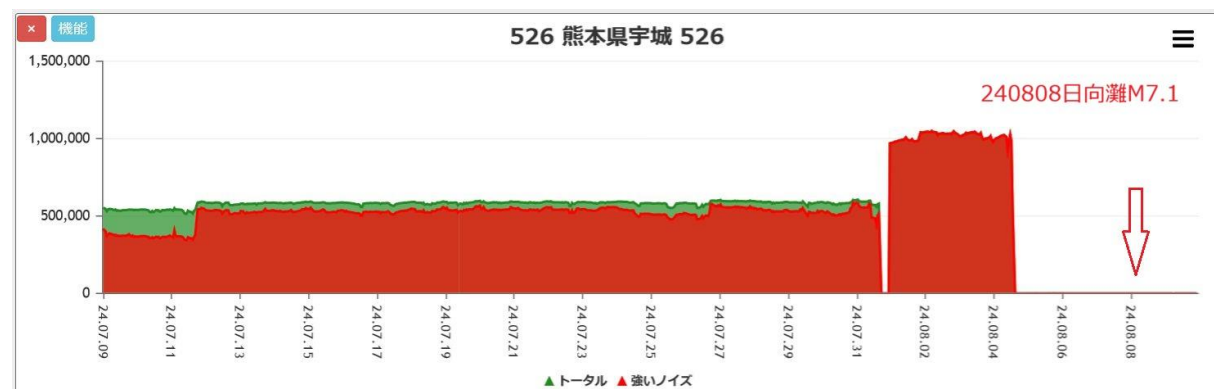
2, 2024 年 8 月 8 日日向灘 M7.1 の場合



熊本宇城 360 日（1 年）間（日毎）データ



熊本宇城 30 日間データ



熊本宇城 15 日間データ > 4 日前から急な減衰になり 8/8 に M7.1 が発生している。

